

2003 年度 委員会活動成果報告

(2 0 0 4 年 5 月 1 2 日作成)

委員会名	災害調査マニュアル編集 WG	主 査 名：塩原 等
所属本委員会 (所属運営委員会)	災害委員会	委員長名：小谷 俊介
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	災害委員会が実施する災害調査の方針，組織および方法の原則と学会員が建築学会の災害調査に参加する場合の活動指針をまとめた「日本建築学会の地震災害調査活動指針(案) (2002)」の必要に応じて見直し・補充・確認を行う。	
委員構成 (委員名(所属))	田中仁史(京都大学)，中島正愛(京都大学)，中埜良昭(東京大学)， 久田嘉章(工学院大学)，源栄正人様(東北大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2003 年度予算	0 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	通信審議のみでの活動を行っている。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 災害委員会のウェブページで最新の「日本建築学会の地震災害調査活動指針(案)」を公開し、建築学会の災害調査の目的・方針について本会会員および他学会・他機関に情報を提供している。
	委員会 HP アドレス： http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/Saigai/saigaiman01.pdf
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 地震災害調査の経験と教訓や、日本建築学会における災害調査の方針の変更に 対応できるように、今後も随時見直しをしていく必要がある。 今年度は、具体的な変更は行われなかった。
その他評価すべき 事項	